



KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

2020~  
2021年度  
テーマ

- 国際ロータリー** 「ロータリーは機会の扉を開く」 R.I.会長 ホルガー・クナーク
- 地区方針** 「ロータリーは無限の可能性：情熱で夢を未来に届けよう」  
R.I.2720 地区 ガバナー 硯川昭一
- 熊本グリーンRC** 「ロータリーの夢に向かって情熱を持って挑戦しよう！」  
熊本グリーンRC会長 荒木一之



■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：荒木一之 ■幹事：河野景治 ■会報担当：田中慎二  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

## 熊本グリーンロータリークラブ週報

令和2年12月21日

第1399回

2020-2021年度 第20回

### 2020年熊本グリーンRC年忘れ家族会

#### ★ プログラム ★

#### ★例会 (18:30)

点 鐘	会 長	荒木 一之
会長あいさつ	会 長	荒木 一之
幹事報告	幹 事	河野 景治
出席報告	出席担当長	西村 和真
スマイル報告	スマイル担当	山口 翼
点 鐘	会 長	荒木 一之

例会司会 副幹事 田中 慎二

#### ★年次総会 (18:50)

年次総会	会 長	荒木 一之
------	-----	-------

#### ★年忘れ家族会 (19:00)

19:00 開 会	元 会 長	伊津野良治
19:00~ 乾杯挨拶		
19:40~ サンタプレゼント	会 長	荒木 一之
20:10~ ビンゴゲーム		クラブ管理運営委員一同
20:55~ 閉会の辞	会長エレクト	田中 純司
21:00 閉 会		

家族会司会 親睦担当長 河島 一夫

#### 会長スピーチ (荒木一之 会長)

あるクリスマスの夜の事です。赤い服を着てトナカイが引くソリに乗り新米のサンタクロースがプレゼントを配っています。サンタクロースはクリスマスの時は家の出入りは自由に出来て大人にはその姿は見えません。ある小さなお家に来たサンタクロースはその女の子がお願いしたクマ

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

#### 卓 話 予 定

2/8 「会員増強フォーラム」  
2/15 卓話者未定

のぬいぐるみを届けに来ました。

赤いサンタクロースの服を着たクマのぬいぐるみを枕元にそっと置くとサンタはそっと部屋を出ていこうとしました。

すると、サンタさん待ってと女の子の声がありました。女の子が起き上がっていいました。サンタさんお願いだからプレゼントを配り終えたらここへ戻って来て。サンタはまだいっぱい配らなければいけないから来れるかどうか分からないと答えました。

部屋を出たサンタは女の子の一生懸命の頼みが気になり朝方までかかったプレゼント配りが終わり、クタクタになりながらも女の子の約束を思い、女の子の部屋へ来ました。そこには女の子と女の子より背が高いお兄さんと思われる男の子がいました。その男の子が言いました。サンタってホントにいるんだ。僕は女の子が生まれてからずっとプレゼントをもらった事がなくてサンタがいるなんて信じない事にしたんだ。ホントにいたんだね。サンタは言いました。今日はプレゼントは配り終えて何にも残って無いけど来年願い事を書いてくれれば持って来るよ。とサンタは言いました。男の子は今日はサンタさんに会えただけでも良かったよ。それで充分さ、と言いました。女の子は『サンタさんありがとう、あの時詳しい理由を言えなかったから来てくれなかったのかと思った』

女の子がそう言ってきた、僕はちょっと考えて『僕もなんで来たのかわからない、けれども僕の姿が見えるから、良い子なんだと思ったんだよ』

そして僕は家から出ていくのを二人は見送ってくれた

二人の兄弟は来年はプレゼントを貰えるのを信じているからと言ってサンタと別れました。

サンタは言いました。

サンタを信じる人も信じない人も僕の姿が見えない人も見える人も公平にクリスマスはや

ってくる。初めてのサンタだったけれどやれてよかった。

メリークリスマス！！

何歳になってもサンタを信じる気持ちを忘れない大人になりたいですね。

## 幹事報告 (河野景治幹事)

### ■報告事項(その他のロータリー関係)

①次週の12/28(月)と1/4(月)の当クラブの例会は、年末年始休会の慣例により休会となっておりますので、本日は今年最後の例会となっております。

### [例会変更・取り止め]

#### <例会変更>

#### [熊本'05福祉RC]

12月21日(火)の例会は、夜の例会のため、同日12:30より、火の国ハイツにて行います。サインメーカーキャップは行いません。

#### <例会取り止め>

クラブ定款に基づき、次の例会を取り止めます。

#### [熊本'05福祉RC] 1月5日(水)

クラブ定款に基づき、次の例会を取り止めます。サインメーカーキャップは行いません。

#### [熊本西南RC] 12月24日(木)

## 出席報告

(出席担当長 西村和真会員)

	会員総数	22名	出席率
12月21日	出席免除会員数	1名	80.95%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	17名	
11月23日	前回の出席会員数	名	休会
	メイクアップ数	名	
	修正出席会員数	名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
なし			

## スマイル

(山口 翼クラブ管理運営委員 (スマイル担当長))

●荒木 一之 君 「1年1度の「年忘れ家族会」にスマイルします。無事開催出来て良かったです。集まって来られた 家族の方々と会員に感謝します。」

●松村 秀逸 君 「今年最後のクリスマス家族例会を楽しみにしていました。今年は残念乍らコロナにより思うように活動が出来ず皆様方も大変だろうと思いますがくれぐれも体に気を付けて下さい。来年も 宜しくお願いします。」

●志垣祥一郎 君 「年忘れ家族会、今年は難しいかなと思っておりましたが、皆様元気に集うことが出来ました。うれしいことです。コロナが少しでも早く終熄することを願いスマイルします。」

●伊津野良治 君 「本年も年末にどうにか間に合って、二人共心より感謝致しております。何か何かと思いながら いつも年末ですが、矢張り何か何かと思いつけたいと思っています。」

●河島 一夫 君 「早や今年も残すところ10日ほどとなってしまいました。この1年コロナ、コロナで大変な1年でした。早くコロナがおさまることを願いスマイルします。皆さんコロナに負けずに良い歳をお迎え下さい。」

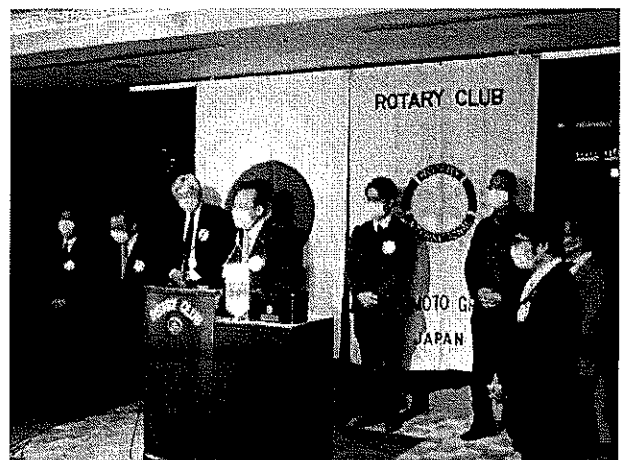
●上田 観一 君 「本年の年忘れ家族会、皆様心配しながら出席されていると思います。本当に大変な2020年の 年でしたネ。しかしネパールにコロナのギリギリで旅行出来た事は楽しい思い出でした。今日は 少しは楽しく、あまり声を出さず騒がず美味しい料理とワインを楽しんで帰りたいと思

ます。今日は冬至ですので帰ったらゆず湯につかりコロナを撃退したいと思います。しっかり楽しみましょう。」

●田中純司君、山口 翼君、栗山義則君 「次年度の田中慎二幹事をはじめ、役員の皆様には1年間よろしくお願い致します。今日は「年忘れ家族会」楽しんで下さい。」



燕のブランマンジェとオマール海老のコンソメ  
真鯛のスモークと帆立貝のマリネ サラダ仕立て  
ジャガイモのクリームスープ トリュフ風味  
鱈と烏賊のポワレ 白菜のクリームソース  
牛ロースのロースト 粒マスタードソース  
キャラメルムース 苺 パニョアイス  
コーヒー・パン



年次総会



サンタさんからのプレゼントに  
かわいい笑顔の 西村咲良ちゃん



皆真剣に射的に挑戦



サンタからのプレゼント



射的の構えも万全



荒木虹慧ちゃんの民謡ミニリサイタル



輪投げにも皆真剣です



輪投げも皆上手でした



ビンゴゲームの特賞は志垣夫人の手に



ビンゴゲームの景品を手にして



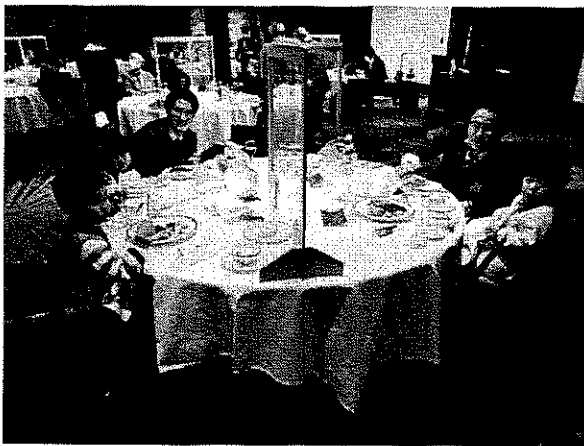
荒木会長と仙波会員席



ビンゴの景品をゲット



上田会員席



西村会員と山口会員席



田中純司会員席



個人席には1人1人に  
クリアパネルで仕切りました



河島会員席

## 4. オンライン交流会で海外学友会からエール

昨年11月28日、第2750地区（東京都）では地区米山奨学委員会主催による「米山奨学生オンライン交流会」を開催しました。

同地区は昨年から米山関連行事のほとんどが中止となっています。昨年9月によく、奨学生とカウンセラー、地区米山委員の初顔合わせができたものの、感染予防の観点からしっかりとした交流には至りませんでした。そのため、同地区米山委員会と協議を重ね、例年になく初めての取り組みとして、オンラインでの交流会開催を決定しました。



会長に卓話を依頼。同学友会の他のメンバーも参加し、コロナ禍において奨学生としてどのように過ごすべきか、奨学生時代の経験や現在の学友会の活動をふまえて、現役奨学生たちに熱いエールが送られました。同交流会には地区内

の奨学生、ロータリアンはもちろん、地区外からも多くのロータリアンが参加し、オンラインならではの強みを生かした交流会となりました。

（情報提供：第2750地区米山記

当日は、ミャンマー米山学友会のケイカイン

念奨学委員会 米山学友委員長 各務 智仁さん）

## 5. 韓国米山学友会オンライン総会

延期になっていた韓国米山学友会の定期総会が昨年12月13日、同学友会史上初のオンライン形式で執り行われました。開会に先立ち、全炳台会長（1980-83, 91/仙台北RC）より、コロナ禍にもかかわらず、日本人奨学生5人を採用できたことについて感謝が述べられました。そして「この事業は日韓の持続的な友好関係構築に多大な助けになると信じている」とし、さらに採用者を増やすための協力が呼びかけられ

ました。続いて、当会の齋藤直美理事長、台湾米山学友会の郭錦堂理事長、関西米山学友会の関スラ会長から寄せられたメッセージ動画が披露されました。このほか、寄付者へ感謝状授与、2020年度の財政報告、奨学基金の報告、学友会活動報告、次年度活動計画、今年度の日本人奨学生へ奨学金授与式が行われ、オンライン総会は今回が最初で最後となることを皆で願いつつ、閉会となりました。

## 6. 寄付金速報 — 前年度とほぼ同額で推移 —

12月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%減（普通寄付金：1.8%減、特別寄付金：0.05%増）、約400万円の減少となりました。都市圏を中心に緊急事態宣言が再び発出され、コロナとの付き合いも2年目に入ろうとしています。いつ日常を取り戻せるのか先行き不透明ななか、皆さまからの貴重なご寄付に厚く御礼申し上げます。

なお、「2020年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしています（メー

ルアドレス登録のないクラブはガバナー事務所経由）。コロナ禍でのお願いとなり大変恐縮ではございますが、今後とも何卒ご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

